

施策評価調書(1)

評価対象年度	令和6年度
--------	-------

めざす姿	Ⅲ 産業や歴史を大切にした“地域の魅力と誇りを育むまち”
施策名	3 活気ある商業の振興
施策関係課	(経済部)産業振興課

●施策の基本方針(目標)
<p>人々が買い物を楽しめる商業環境づくりと、地域に密着した商店街の魅力づくりを支援し、商業の振興を図ります。</p>

●目標指標								
指標①	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査:Ⅲ-3)				単位	%	
	目標値	現状値を上回る(令和7年度)		現状値	63.9(令和2年度)		指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値	63.300	61.800	64.400	63.300	0.000		
指標②	名称	従業者数(卸売業・小売業)					単位	人
	目標値	全国における伸び率を上回る(令和7年度)		現状値	30,842(平成28年度)		指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値	30,842.000	29,511.000	29,511.000	29,511.000	0.000		
指標③	名称	年間商品販売額					単位	百万円
	目標値	全国における伸び率を上回る		現状値	1,122,968(平成28年度)		指標の種別	成果
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値	1,122,968.000	1,015,680.000	1,015,680.000	1,015,680.000	0.000		
指標④	名称						単位	
	目標値			現状値			指標の種別	
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値							
指標⑤	名称						単位	
	目標値			現状値			指標の種別	
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	実績値							

事業額	(単位:千円)	令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度予算額
	事業費	96,591	58,588	380,177	63,966	63,440
	概算人件費	7,663	9,240	15,721	11,016	11,288
	総事業費	104,254	67,828	395,898	74,982	74,728

* 前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	B	単位施策① 52	単位施策②	単位施策③	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	
	A			52.0	

施策評価調書(2)

評価対象年度	令和6年度
--------	-------

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位: 千円)

単位施策名	① にぎわいある商業活動の振興							
事業名称	担当課	令和3年度 事業費 (決算額)	令和4年度 事業費 (決算額)	令和5年度 事業費 (決算額)	令和6年度 事業費 (決算額)	令和7年度 事業費 (予算額)	令和6年度の 総評価	令和7年度の 実施方向性
		概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
商店街活性化事業	経済部	95,033	56,469	46,794	58,176	62,700	52	現状維持で実施
	産業振興課	5,293	6,468	5,451	4,941	5,063		
消費拡大事業	経済部	1,558	2,119	333,383	5,790	740	52	現状維持で実施
	産業振興課	2,370	2,772	10,270	6,075	6,225		

実施計画事業評価調査

評価対象年度 令和6年度

事業名称	商店街活性化事業				担当	経済部	
						産業振興課	
事業区分	主要事業	政策宣言	問い合わせ先	048-259-9018	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	昭和	60	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-3 活気ある商業の振興-① にぎわいある商業活動の振興					
根拠法令等	川口市商店街近代化事業費補助金交付要綱、川口市照明施設維持管理事業補助金交付要綱、川口市空き店舗活用事業補助金交付要綱、川口市商店改修事業補助金交付要綱					

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業の概要	事業の目的・背景(誰に・何をしたいのか・実施の背景)	事業のめざす姿(事業が目指す最終的な成果)	
	消費者の生活様式の変化により、消費者ニーズに応じた商業環境づくりが課題である。そのため、地域の特性を活かした魅力的な商店街づくりを支援する必要がある。	消費者ニーズに応じた商業環境の創出と、個店や地域の特性を活かした魅力的な商店街をめざし、商業の活性化を図る。	
当該年度の 実施内容及び 成果	①アクション(当該年度に何を実施したか)	②アウトプット(①を実施した結果・実績)	
	・商店街等が実施するソフト事業への補助 ・商店街が実施するハード事業への補助 ・空き店舗を活用し事業を始める際の改修費への補助 ・商店が店舗改修を行う際の費用への補助 ・商店街等が所有する街路灯等の電気料金への補助 ・商店街が実施する美化促進に係る費用への補助 等	・商店街等が実施するソフト事業について、51事業(23団体)に対し、補助対象経費の30%(一部50%)を補助した。 ・商店街が所有する施設の改修事業について、4事業(3団体)に対して、補助対象経費の50%を補助した。 ・商店改修事業について、18事業者に対して、補助対象経費の30%(上限50万円)を補助した。	
	③アウトカム(①②をしたことにより対象はどうなったか)	①～③を踏まえ、めざす姿から見た現在の進捗状況及び課題	
・商店街活動の活性化を促進 ・商店街の賑わい創出 ・個店の魅力向上		物価高騰の影響を受ける商業者支援のため、商店改修事業において限度額を引き上げ、商店・個店の支援を行った。また、商店街が実施するイベント等への支援は、商店街の活性化と地域のにぎわい創出の一助となっている。 消費者ニーズや商店街を取り巻く環境の変化を踏まえ、社会情勢に応じた継続した支援が必要である。	

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	商店街コミュニティ活動事業補助金交付件数				指標・目標値の説明(算定式)	商店街が実施したイベントや販促事業を過去の実績、商店街へのアンケート結果等から考慮し、決定。					
	単位	件	指標の種別	結果								
	目標値	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
		50.00		50.00		50.00		50.00		50.00		
実績値・達成状況		44.00	未達成	51.00	達成	51.00	達成					
指標②	名称	商店街コミュニティ関連施設設置事業補助金交付件数				指標・目標値の説明(算定式)	年間補助事業件数を過去の実績、商店街へのアンケート結果等から考慮し、決定					
	単位	件	指標の種別	結果								
	目標値	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
		3.00		3.00		3.00		3.00		3.00		
実績値・達成状況		3.00	達成	3.00	達成	4.00	達成					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目		川口市一般会計		7 款	1 項	2 目	5 細目	4 細々目	商店街活性化事業		
年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
予算額(A)		76,335		61,261		67,630		62,700		71,200	
決算額(B)=(C)+(D)		56,469		46,794		58,176					
財源※	特定財源(C)	16,123		982		5,521		3,333			
	一般財源(D)	40,346		45,812		52,655		59,367			
概算人件費(E)		6,468		5,451		4,941		5,063		5,063	
	従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.84	0.00	0.69	0.00	0.61	0.00	0.61	0.00
	総事業費{(A)又は(B)}+(E)	62,937		52,245		63,117		67,763		76,263	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	検討した			対象者への周知	行った	

6 総評価・今後の事業展開

総評価	事業の進捗状況及び課題を踏まえた、コスト削減案や今後の方針・考え方など	今後の実施方向性	
52 ／60	川口商工会議所・川口市商店街連合会との連携を図りながら、物価高騰における商業者や消費者ニーズ及び商店街を取り巻く環境の変化を踏まえ、より効果的な支援方法も含め、検討して参りたい。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度 令和6年度

事業名称	消費拡大事業				担当	経済部	
						産業振興課	
事業区分	通常事業	-	問い合わせ先	048-259-9018	新規・継続	継続	

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成	10	年度	～		年度
第5次川口市総合計画	Ⅲ 産業や歴史を大切にしたい“地域の魅力と誇りを育むまち”-3 活気ある商業の振興-① にぎわいある商業活動の振興					
根拠法令等						

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの		実施形態	直営
事業の概要	事業の目的・背景(誰に・何をしたいのか・実施の背景)		事業のめざす姿(事業が目指す最終的な成果)	
	市内消費活動を促し、市内商業の活性化を図るため、「お買い物は 私の街で 川口で」をキャッチコピーに、市民に対して川口市の商業をアピールする。		市内消費活動を促し、市内商業の活性化を図る。	
当該年度の実施内容及び成果	①アクション(当該年度に何を実施したか)		②アウトプット(①を実施した結果・実績)	
	<ul style="list-style-type: none"> 「お買い物は 私の街で 川口で」のキャッチコピーを記載したフラッグや消費啓発グッズ(メモ帳・マイクロファイバークロス・ウェットティッシュ・ボールペン)を作成した。 商店街の催し情報を掲載したポスターを作成した。 		<ul style="list-style-type: none"> 「お買い物は 私の街で 川口で」のキャッチコピーを記載したフラッグ1, 300枚作成し、商店街へ配布した。 消費啓発グッズを15, 000個作成し、市内イベント等で配布した。 商店街の催し情報を掲載したポスターを年2回作成し、市内掲示板や商店街等へ掲示した。 	
	③アウトカム(①②をしたことにより対象はどうなったか)		①～③を踏まえ、めざす姿から見た現在の進捗状況及び課題	
		市内消費の喚起と商店街イベントの周知を行うことにより、商店街のPRが図られた。		エネルギー・原材料費高騰により、市内経済は非常に厳しい状況であるため、継続した市内消費喚起や商店街のPRが必要になる。

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	消費拡大ポスター印刷枚数			指標・目標値の説明(算定式)	市内掲示板や商店街等に掲示する年間印刷枚数(年4回、季節毎に2, 000枚)			
	単位	枚	指標の種別	活動					
	目標値	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		8,000.00		8,000.00		8,000.00		8,000.00	
	実績値・達成状況	4,000.00	未達成	7,000.00	未達成	4,000.00	未達成		
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)				
	単位		指標の種別						
	目標値	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	実績値・達成状況								

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	川口市一般会計	7 款	1 項	2 目	5 細目	3 細々目	消費拡大事業			
年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
予算額(A)	2,489	333,807		6,491		740		1,285		
決算額(B)=(C)+(D)	2,119	333,383		5,790						
財源※	特定財源(C)	0		330,807		0				
	一般財源(D)	2,119		2,576		5,790		740		
概算人件費(E)		2,772		10,270		6,075		6,225		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.36	0.00	1.30	0.00	0.75	0.00	0.75	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)		4,891		343,653		11,865		6,965		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民のニーズ	高かった	15 ／15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 ／15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民のニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 ／15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 ／15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価・今後の事業展開

総評価	事業の進捗状況及び課題を踏まえた、コスト削減案や今後の方針・考え方など	今後の実施方向性	
52 ／60	川口商工会議所・川口市商店街連合会と連携を図りながら、商店街及び事業者並びに消費者に対して有効な事業となるよう実施していく。	翌年度	現状維持で実施
		翌々年度	現状維持で実施